

令和8年度第3回 ゆいまーる習志野介護老人福祉施設 運営推進会議次第

日時 ; 令和8年9月8日(火) 11:00~12:00

場所 ; ゆいまーる習志野地域交流スペース

参加者; 施設長、主幹兼介護支援専門員、相談員 計3名

利用者・家族:2名 地域包括支援センター:1名 民生児童委員:2名 計5名

1、はじめに

ゆいまーる習志野介護老人福祉施設 施設長

2、状況報告 地域密着型介護老人福祉施設

- ・利用状況について ・事故件数 ・ボランティアによる演奏会の開催について
- ・順天堂大学看護学生の実習生受け入れについて・空調点検・エアコン交換について
- ・レクリエーション報告

3、現場見学

4、質疑応答、ご意見要望等

5、おわりに

- ・ゆいまーる習志野介護老人福祉施設 主幹

R8.9 ゆいまーる習志野 地域密着型介護老人福祉施設運営推進会議

担当者：ゆいまーる習志野地域密着型介護老人福祉施設 相談員

① 利用状況

月	在籍者延人数	実利用者延人数	稼働率	平均介護度	新規入所	退所
7月	611人	588人	94.8%	3.8	0人	1人
8月	613人	613人	98.8%	3.8	1人	0人

② 事故件数

月	転倒	転落	その他
7月	0件	2件	5件
8月	2件	1件	0件

(事故内容)

7月の事故報告

【転落事故：2件】

1件目は、食後に食堂でうたた寝をされていた際、姿勢を崩して転落したものです。今後は、食後に眠気が強く見られる場合には、居室で横になって休んでいただくよう声掛けを行います。

2件目は、視力がほとんどない利用者が、夜間21時頃に「お腹が空いた」と起き出し、車椅子に座ろうとした際、誤ってベッド柵に腰を下ろしてしまい転落したものです。対策として、ベッド周囲の環境を整備するとともに、夜間の空腹の有無を確認し、必要に応じて個人で用意されているお菓子等を提供します。

【内出血：3件】

1件目は、食事の飲み込みが難しい利用者に対し、食事を促すため顎を動かす介助を行った際に、内出血が生じたものです。今後は、食事を摂取していただくことと内出血のリスクについて、家族の意向を確認した上で、本人にとって安全な介助方法を検討します。

2件目は、利用者から「職員に強く引っ張られたことで右前腕に内出血ができた」との訴えがあったものです。入浴や移動時に周囲の物にぶつけた可能性も考えられるため、接触する可能性のある場所には柔らかい緩衝材を設置します。また、職員に対して安全な介助方法についての研修を実施します。

3件目は、入浴時に左肘の内出血を発見したものです。入浴や移動時に周囲の物にぶつけた可能性が考えられるため、接触する可能性のある場所への緩衝材の設置と、職員の介助方法に関する研修を行います。

【誤薬：2件】

職員の確認不足により、利用者A様の薬を誤って少量、利用者B様に服薬させてしまいました。その後、慌てたことで残っていたA様の薬をA様に服薬させるという事案が発生しました。再発防止策として、服薬介助を行う前に、薬袋に記載されている「氏名・日付」等を必ず確認し、声に出して確認してから服薬介助を行うことを徹底します。

8月の事故報告

【転倒事故：2件】

1件目は、7月にうたた寝により転落した利用者が、再び眠そうにされていたため横になるよう声掛けを行ったところ、「大丈夫」と返答があり、姿勢を整えていただいた後に職員がその場を離れたところ、その後転倒したものです。立ち上がる際にふらついた可能性があることや、身体の高い利用者であることから、現在使用している椅子では立ち上がりにくかった可能性も考えられます。今後、本人の身体状況に適した椅子の購入を検討します。

2件目は、食堂にある共用トイレが使用中だったため、本人が一人で別の利用者の居室にあるトイレを使用しようとした際に転倒したものです。ユニット内のトイレは、居室によって右側・左側に設置されており、本人には片麻痺があることから、使用しやすい向きがあると考えられます。今後は、本人が安全にトイレを使用できるよう、使用しやすい位置の居室への移動を行います。

【転落事故：1件】

昼食後、ベッドで横になっていた利用者が、一人で車椅子へ移乗しようとした際に転落したものとされます。転落前に職員が車椅子を確認した際にはフットレストが上がっていましたが、転落時にはフットレストが下がっていたことから、一人で車椅子へ移乗しようとした際にフットレストにつまずき、転倒・転落した可能性が考えられます。再発防止策として、車椅子のフットレストを取り外し、移乗時につまずくリスクを減らす対応を行います。

③ ボランティアによる演奏会の開催について

昨年に引き続き、ボランティアの方々による弦楽器の演奏会を開催していただきました。1階・2階・3階の各フロアで、それぞれ20分程度の演奏を行っていただき、利用者の皆様は目の前で奏でられる生演奏を楽しまれ、皆様にとって心とむひとときとなりました。次回は12月16日に開催を予定しています。

④ 順天堂大学看護学生の実習生受け入れについて

今年も順天堂大学の看護学生の実習生を受け入れました。7月6日～9日に3名、7月13日～16日に3名、7月21日～23日に3名、7月27日～30日に3名、計12名の学生を受け入れました。実習では、学生と介護について話をする機会を設け、介護の現場について理解を深めていただきました。学生との交流や意見交換は職員にとっても良い刺激となり、新たな気づきや学びにつながりました。また、利用者にとっても普段とは異なる人との交流が良い刺激となり、楽しい時間を過ごしていただくことができました。

⑤ 空調点検・エアコン交換について

施設内の空調設備について、不具合が見られる箇所の点検を実施しました。また、居室1室においてエアコンからの水漏れが発生したため、エアコンの交換を行いました。今後も不具合が確認された箇所については、その都度適切に対応してまいります。また、空調設備の老朽化等も踏まえ、今後は施設全体でのエアコン交換を計画的に進め、利用者の皆様が快適に過ごせる環境の整備に努めてまいります。

⑥ レクリエーション報告

7月演奏会・七夕等

4 番目にご報告させていただきました演奏会の様子と、七夕飾りを作成している様子、また園芸活動を行っている様子の写真となります。



8月夏祭り

館内にて夏祭りを開催しました。職員による盆踊りや神輿を担いで館内を練り歩くなど、お祭りの雰囲気を楽しんでいただきました。また、輪投げなどのゲームやかき氷を楽しんでいたほか、昼食には焼きそばやたこ焼きなど、出店をイメージした食事を提供しました。

